

# 7月の日程 JLU に新しい風を

## 第 16 期役員への立候補募集中!

# J-WING

日本航空ユニオン宣伝ニュース  
No 260(15-14)  
2024年6月28日

Tel: 03-5756-8690 URL <http://www.jlu.co.jp> e-mail [honbu@jlu.co.jp](mailto:honbu@jlu.co.jp)

日付	7月の取り組み	日付	7月の取り組み
1	フェニックスピラ 7:30~8:30	16	PM 中央執行委員会 CSZ 労協
2		17	
3	PM 中央執行委員会	18	
4		19	NPZ 労協
5	夏期一時金支払日	20	第 16 期組合役員選挙
6		21	
7		22	
8		23	PM 中央執行委員会
9	中央執行委員会 & 航空連情報交換会	24	第 16 期役員選挙立候補者(定数内=指名公示)
10	中央執行委員会 & 航空連情報交換会	25	
11		26	Jグループ連絡会会議 14:00~17:00
12		27	
13		28	
14		29	
15		30	PM 中央執行委員会
		31	

役選期間中に中執、中央委員、支部委員、大会代議員の選出を!

# 役員選挙に立候補を

第16期の組合役員の立候補を7月23日まで受け付けます。中央執行委員は何年も定員割れが続いていますが20名を目指します。このやりがいのある仕事を通じて、共に働く仲間の声を代表し、組合活動に参加してみませんか？

羽田では昨年の組織改正により組織が細分化され、組合員同士の連携が難しくなりました。この問題を解決するために、各職場に役員を配置し、職場の声を的確に反映することが重要です。また、様々なシフトから選出することで、スケジュール的に余裕のある人が交渉や活動に参加できるようになります。団交では、各種手当などの諸要求について平行線をたどっていますが、会社側も新体制に変わりました。新たな執行委員のこれまでにない視点が、突破口となるかもしれません。

コロナ禍で組合の運営もオンラインやペーパーレス化が進み、個人負担は相当下がりました。自分の時間を使って交渉や会議に出る時の活動補償も以前より増えています。60歳以降の再雇用制度も充実し、長く働けるようになっているものの、職場環境の改善は大切です。私たちの組合は整備現業を中心に構成されていますが、幅広い要求や主張を行うためには、様々な職場から役員を選出することが重要です。現在の執行部には、間接職場の視点が不足していると感じていますので、ぜひ立候補をお待ちしています。

## 主な業務内容、待遇

- 週に1回の中執会議、年6回の中央委員会への出席。定期大会は9月5日に実施。
- JAL 経営との団体交渉、経営協議会 JALEC 各センターの説明会に参加。
- 休日や遅番前、夜勤前後の活動に参加した場合は各種手当あり。深夜に及ぶ会議、交渉は基本的にありません。
- 航空連、安全会議などで JAL の乗員、CA また、ANA 系や管制官の方とも交流あり。
- 支店に出張し情報を伝えるオルグを開催。

技術の進歩で  
負担も軽減



羽田支部委員への単独立候補も募集しています。HMZ との交渉に参加できます！

# 今期最後の労使協議会

7/16

## CSZ 労協 (部品サービスセンター説明会)

安全運航を堅持するためには、最適な部品供給が必要です。CSZ 労協の前に整本労協で CSZ センター長から説明を受けました。

**組合** フラッグシップの A350 の部品が足りない。特に客室部品、ファースト絡みが多い。CSZ でいろいろ手を打っているだろうけど、結果が全て。サプライヤーが「ない」と言ってもどうしようもないこと。

**センター長** まさに交換対象になっていないような部品が壊れていて、元々どういものが交換対象になるかのリストがあったけれど、全然それが合っていない。今、シップサイドと連携して、壊れそうなところを予めピックアップして、それを先に発注する、ということをやっている。

部品不足で困ったことがあったら組合に詳細を教えてください

7/19

## NPZ 労協 (エンジン整備センター説明会)

成田のエンジン整備センター(NPZ)との労協は年に1回、この時期に開催しています。NPZの1年間の振り返りと今年度のローリングプランについて協議します。シップサイドからエンジンセンターに求めること、エンジンの品質について気になることがありましたら、この労協で伝えます。NPZの2035年までの将来像(目指す姿)も示されていますのでその詳細を確認してきます。

【J-WING260(15-14)号 2024,06,28】